



# ふらっと 通信

発行: 南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」  
〒299-2216 南房総市久枝 327 (富山地域センター内)  
TEL: 0470-57-3000 / FAX: 0470-57-3002  
メールアドレス: tomy\_furatt@yahoo.co.jp



## 第129号

2021年4月発行

南房総みんみんネット 検索



## 「放課後子どもクラブ」サポート員募集



### 読書や宿題などして過ごす小学生の見守り活動です

富山小学校では、小学校5・6年生を対象に「放課後子どもクラブ」を実施しています。講座が始まるまでの時間を子どもたちは図書室で宿題や読書で過ごしています。この時間帯の見守り活動を行うサポート員を募集します。ご興味ある方は、どうぞお問い合わせください。

#### 活動内容

- ①学校終了後から講座開始までの児童の見守り
- ②受講する児童の参加確認
- ③講座後の児童の引き渡し



サポート員の見守りの様子

#### 活動時間

毎週(月)～(金)の14時45分～18時まで

- ・シフト制・2名体制
- ・時間は日によって変わります
- ・週1回からでも可 ご相談に応じます

問合せ 富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎ 57-3000 (土日祝日を除く)

## オリ・パラ聖火リレーのトーチが展示

4月12日(月)、南房総市役所の本館ロビーに、東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーで使われるトーチが特別展示されました。

本年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーに親しんでもらおうと県が企画し、4月から3ヶ月に渡り県内各所で展示。安房地域では南房総市のほか、鋸南町と鴨川市で展示されました。



トーチは、東日本大震災の際に設けられた復興仮設住宅のアルミ建築廃材が、その一部として再利用されており、長さ71センチ、重さは1.2キロにもなります。

当日は何人も市民が訪れ、それぞれ色合いがオリンピック用は「桜ゴールド」、パラリンピック用が「桜ピンク」に輝く2つのトーチを、興味深く見学していました。

トーチを見学に来た市民

## 富山のことをもっとよく知ろう 2021年5月の行事 (4月16日現在の情報)

日	曜	六曜	行事・主催	場所	時間
1	土	仏滅	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天翌日順延 ☎ 080-8051-6039 i.PLANNER 渡辺	第一監視所前	6:00~7:00
2	日	大安			
3	月	赤口	憲法記念日		
4	火	先勝	みどりの日		
5	水	友引	こどもの日		
6	木	先負	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	JR 岩井駅前公園	9:00~
7	金	仏滅			
8	土	大安			
9	日	赤口			
10	月	先勝			
11	火	友引			
12	水	仏滅	おはなし会 (あひるの会)	白鳩保育園	10:00~10:30
13	木	大安	岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	JR 岩井駅	9:30~
14	金	赤口	南房総市特設人権相談	富山ふれコミ	13:30~16:00
15	土	先勝	岩井海岸清掃(久枝 1・2、3 観光) おはなしだいすき (あひるの会)	岩井海岸 富山ふれコミ	8:00~ 10:30~11:30
16	日	友引			
17	月	先負			
18	火	仏滅			
19	水	大安			
20	木	赤口	富山山頂美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	(集合)南房総市無料駐車場	9:00~
21	金	先勝	おはなし会 (あひるの会)	富山小学校	8:00~8:15
22	土	友引			
23	日	先負	海岸開き	岩井海岸	9:00~
24	月	仏滅			
25	火	大安	市内一斉避難訓練 (小中・登校時)	富山学園	
26	水	赤口	市内一斉避難訓練 (幼保・登園時)	富山子ども園	
27	木	先勝	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止(いわい案内人の会)	岩井川親水公園	9:00~
28	金	友引			
29	土	先負			
30	日	仏滅			
31	月	大安			

サロン開催予定	場所	時間	開催日	問合せ・備考
茶の間 (久枝区)	久枝青年館	第1・3(金) 13:30~15:00	開催については 主催者にお問い合わせ させていただきます。	090-5505-7022 (吉澤)
市部みんなのたまり場	市部青年館	第2・4(火) 10:00~14:00		
みならく出口	高崎出口青年館	第2・4(木) 13:30~15:30		
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30		
だんらんカフェ (犬掛)	古民家カフェ「田舎の家」	第1・3(木) 13:30~15:00		
				090-8963-5674 (前田)

※「富山ふれコミ」は富山ふれあいコミュニティセンター(久枝) 「富山コミセン」は富山コミュニティセンター(平久里中)  
※掲載の情報は、主催団体等からの情報提供時点の内容に基づいており、都合により変更される場合がありますのでご了承ください。

# 「ふらっと」令和2年度の活動をふりかえって

昨年度は、活動を通じて地域の方々とのつながりを持つことも困難な一年でしたが、数少ない機会に、ホームページやオンライン会議なども活用し、様々な活動に取り組んでまいりました。これからも、地域に喜ばれる活動を目指してまいりたいと思います。

## 富山学



**ふらっとフットパス**  
南房総の自然・歴史・文化などを学び、発見し、その良いところを多くの人に伝えていくためのウォーキングを開催し、犬掛の山城跡など巡りました。

## キエーロ部会



**キエーロでゴミ減量**  
生ゴミ減量化を図るため、「バクテリア de キエーロ」の展示販売と啓発活動を行う。今年度は、キエーロに係わっている団体がwebミーティングを行いました。



## 健康部会



**つうしんに「健康部会だより」を掲載**  
健やかに過ごす健康寿命に大切な「健康の基本」や「食生活」などを掲載しました。

## 子育て教育支援部会



**親子で楽しむ「ターゲットボードゴルフ」体験**  
地域の自然を体感しながら荒川地区のターゲットボードゴルフ場で体験会を開催しました。

## ICT部会



**どんぐりアートサイトおよびオンライン会議講座など**  
どんぐりおじさんの「どんぐり工房」のネット版や、ZOOMを使ったweb会議講座など開催しました。

## 美化活動



**岩井駅構内美化活動**  
富山地域をアピールするため、いわい案内人の会・岩井民宿組合とともに、駅東側花壇に季節の花を植栽したり草刈り清掃を行っています。



**市部バイパス美化活動**  
富楽里から竹内間の通称「市部バイパス」に花の植栽や草刈り清掃を行うなど、バイパスを利用する人々の目を楽しませています。

## その他の活動



**防災訓練に協力**  
地域内行政区の防災訓練などに協力。規約作成の補助や防災啓発ビデオの上映を行いました。

# よみもの 渋沢栄一と富浦多田良出身の銀行家岡本善七

今回は渋沢栄一と、富浦出身で東京で銀行家となったある人物とのお話。

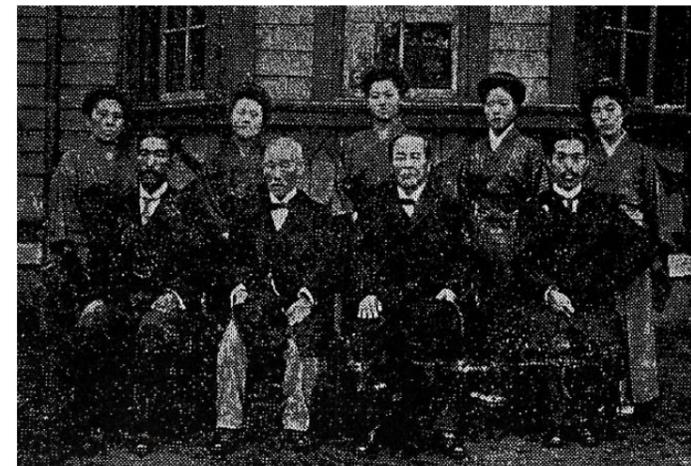
先日富浦町多田良の茅野さんに、渋沢栄一と磯江潤（いそえじゅん・京華学園（現・学校法人京華学園：東京都文京区）の創立者）、そして多田良出身の岡本善七なる人物が写った写真（下参照）と記事のコピーを見せていただきました（何かの業界誌のコピー。恐らく昭和61年以降発行）。それは当時、雇用促進事業団の監事だった中村祐三氏による記事で、大正年間に実業之日本社が発行した「奮闘立志伝」という書籍で岡本善七が取り上げられていたことを元に、渋沢栄一と岡本善七、そして京華学園について書かれた記事でした。

岡本善七は「奮闘立志伝」の「29 村落行商より立身したる岡本銀行の創立者」という章で取り上げられています。天保12年（1841年 渋沢栄一より1歳年下）、安房国平郡多田良村（現・富浦町多田良）に生まれ、家が貧しく10歳で養子に出されました。12歳で雑貨の行商に出るようになり、19歳の時に故郷を離れて横浜で倉庫係をした後、21歳で江戸へ上り、両替商山崎屋の丁稚になりました。当時山崎屋には、後に安田銀行（現・みずほ銀行）を創立する安田善次郎も同じく丁稚として働いていたそうです。

善七は両替商の仕事に励み、雇主からの覚えもめでたく、そのとりなしで神田江川町三河屋の次女作子（さくこ）と結婚しました。

明治4年（1871年）山崎屋は倒産します。しかし善七は翌年5月に独力で日本橋区堀江町に両替商を開きました。直後の明治6年12月に火災に遭い、倉庫も含めてすべて灰となってしまいましたが、それでも善七は諦めず、家屋を新築した上でさらなる事業の拡大を図りました。そして仲間とともに東京株式取引所を創立しようと考え、渋沢栄一に相談し、その尽力を得て明治11年6月1日に開業を果たしました（閉業や新設の変遷を経て、現在の東京証券取引所の礎となった。）。さらにそれから10年余り後の明治23年1月には岡本銀行も創立しました。前述の磯江潤が京華高等女学校を創立した際の資金も、岡本銀行が融資したそうです。

渋沢と磯江の親交は深く、渋沢は、京華高等女学校創立時の他、授業参観、卒業式、保護者懇話会などにも出席して講話を行っていたようですが、善七も磯江とは家族ぐるみの交際があったようで、磯江の孫の磯江重泰によれば幼い時、当時団子坂（東京都文京区千駄木）にあった岡本家へ遊びに行ったことがあったそうです。ちなみに善七の子の善次と孫の善雄は京華中学校を卒業しています。善七は身一つで安房から江戸へ上り、倒産や火災など度重なる苦難に遭いながらも独力で立身を果たし、



前列右から 磯江潤、渋沢栄一、岡本善七  
明治43年10月10日 京華学園にて  
（富浦町多田良茅野氏ご提供）

渋沢や磯江らとの縁を紡いでいったのでした。

善七は明治43年（1910年）12月20日に亡くなりました。岡本銀行は昭和7年（1932年）二代目善次の決断で解散となりました（昭和5年から始まった昭和恐慌、世界恐慌による不況が影響したものと思われます。）

岡本銀行の頭取だった善次の邸宅の庭では昭和7、8年頃まで園遊会が催され、骨董好きの善次との縁から彫刻家の高村光雲（たかむらこううん）もよく訪れたそうです。

団子坂の岡本邸は昭和15年に処分され、跡地は宮崎県の宿舎となりました。